

発議第26号

おおたかの森地区における中学校新設の早期検討を求める決議  
について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第2項の  
規定により提出します。

平成29年12月20日提出

提 出 者

教育福祉委員長 根本 守

## おおたかの森地区における中学校新設の早期検討を求める決議

現在、本市では、つくばエクスプレス沿線開発に伴い、今後、中心市街地となる流山おおたかの森駅周辺において、大型マンション等の建設が続いている。特に、子育て世代を中心とした人口が増加している、全国でも数少ない地域である。

そのような中で、平成33年4月に新設小学校が38学級の大規模校として開校し、将来的には47学級まで増加することが見込まれている。教育福祉常任委員会における協議の中で市教育委員会から出てきた今後の当該地区における児童数推計を見ると、将来的には小学校1校だけではなく、中学校も建設する必要があるのではと考えられる。

そこで、新設中学校については、建設に当たり相当程度の準備期間を必要とすると考えられるため、早期に学校建設を表明して検討を始め、無理のない建設スケジュールで進められたい。

以上、ここに決議する。

平成29年12月20日

千葉県流山市議会